

(第18回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の 社団法人 中央調査社 (会長 中田 正博) は、4月2日から12日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました(回答者数1,315人)。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。今回は、2月に行われたバンクーバーオリンピックについての調査も同時に行いました。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — 浅田真央、石川遼、高橋大輔など若手が躍進—
2. 好きなプロスポーツ — プロゴルフがプロサッカーに肉薄 —
3. 好きな現役力士 — 白鵬・把瑠都は実力どおり —
4. 一番好きなプロ野球チーム — 原巨人の人気は上昇中 —
5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — 浦和レッズの人気にかげり —

6. バンクーバーオリンピックで印象に残っている競技/今後も注目したい競技
— フィギュアスケートが圧倒的 —

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、「イチロー」が6年連続の1位。2位に「浅田真央」が躍進、3位「石川遼」、7位には「高橋大輔」が入り、活躍中の若手が目立つ。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が不動の15年連続1位。2位は「大相撲」。「プロサッカー」が3位に後退。4位の「プロゴルフ」は、3位に迫る勢い。
- 好きな現役力士は、横綱「白鵬」が3年連続での1位。2位には、大関に昇進したばかりの「把瑠都」が早速ランクイン。3位の「魁皇」、4位の「高見盛」は安定した人気ぶり。
- 一番好きなプロ野球チームは、今年も「巨人」が1位で、好調ぶりを反映し人気も昨年が続いて上昇。2位「阪神」、3位「中日」も、昨年と変わらず。
- 一番好きなJ1サッカーチームは「鹿島アントラーズ」が2年連続の1位。2位は、昨年の3位から順位を上げて「ガンバ大阪」。3位の「名古屋グランパス」も昨年の4位から1ランクアップ。「浦和レッズ」は年々順位を下げ、人気下降ぎみ。

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・「イチロー」が6年連続の1位で、連続記録を伸ばした。性別・年代別すべてにおいて1位の圧倒的な人気振りを、6年間同様。
- ・今年は、バンクーバーオリンピックで銀メダルの活躍を見せた「浅田真央」が、昨年の6位から2位へ躍進した。女性では20.7%にのぼり、「イチロー」の23.1%に迫る勢いだ。また、ゴルフの昨年度賞金王「石川遼」は、昨年に続き高順位の3位。「浅田」と「石川」は、年代別すべてで2位、3位となり、幅広い人気を示した。
- ・バンクーバーオリンピックで、日本男子フィギュア初のメダルを獲得した「高橋大輔」が、7位に初登場。横綱「白鵬」は、横綱に昇進して以降、年々順位を上げ、今年は初のトップ10入り。
- ・サッカーは、現役選手では「中村俊輔」の12位が最高。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位15位）

| | | 今回(2010年) (n=956) | 2009年 (n=924) | 2008年 (n=921) | 2007年 (n=936) | 2006年 (n=912) |
|-----|------------------|----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1位 | イチロー (野球) | 234人 24.5% | ① 30.6% | ① 24.9% | ① 17.2% | ① 24.6% |
| 2位 | 浅田真央 (フィギュアスケート) | 116人 12.1% | ⑥ 2.8% | ⑧ 2.3% | ⑦ 2.5% | ⑱ 0.8% |
| 3位 | 石川遼 (ゴルフ) | 92人 9.6% | ② 5.5% | ⑫ 1.4% | — — % | — — % |
| 4位 | 松井秀喜 (野球) | 51人 5.3% | ④ 3.0% | ② 7.7% | ② 9.7% | ② 13.7% |
| 5位 | 長嶋茂雄 (野球) | 37人 3.9% | ③ 4.0% | ③ 4.2% | ③ 5.7% | ④ 4.8% |
| 6位 | 金本知憲 (野球) | 22人 2.3% | ⑦ 2.7% | ⑥ 3.4% | ⑧ 2.2% | ⑦ 1.6% |
| 7位 | 王貞治 (野球) | 19人 2.0% | ⑤ 2.9% | ⑨ 2.1% | ⑤ 4.5% | ⑤ 3.6% |
| 〃 | 高橋大輔 (フィギュアスケート) | 19人 2.0% | — — % | — — % | — — % | — — % |
| 9位 | 原辰徳 (野球) | 17人 1.8% | ⑮ 1.0% | — — % | ⑳ 0.7% | ⑩ 1.1% |
| 10位 | 白鵬 (相撲) | 15人 1.6% | ⑬ 1.1% | ⑰ 0.7% | — — % | — — % |
| 11位 | 中田英寿 (サッカー) | 12人 1.3% | ⑫ 1.3% | ④ 3.9% | ⑪ 1.4% | ⑦ 1.6% |
| 12位 | 中村俊輔 (サッカー) | 11人 1.2% | ⑧ 2.4% | ⑤ 3.6% | ⑥ 3.2% | ⑨ 1.2% |
| 13位 | 高橋尚子 (マラソン) | 10人 1.0% | ⑮ 1.0% | — — % | — — % | ⑬ 1.0% |
| 〃 | 城島健司 (野球) | 10人 1.0% | — — % | — — % | — — % | — — % |
| 15位 | 稲葉篤紀 (野球) | 9人 0.9% | ⑬ 1.1% | — — % | — — % | — — % |

(注) —は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

| 男性 (n=467) | | | | 女性 (n=489) | | | |
|------------|------|------|-------|------------|------|------|-------|
| 1位 | イチロー | 121人 | 25.9% | 1位 | イチロー | 113人 | 23.1% |
| 2位 | 石川遼 | 46人 | 9.9% | 2位 | 浅田真央 | 101人 | 20.7% |
| 3位 | 松井秀喜 | 32人 | 6.9% | 3位 | 石川遼 | 46人 | 9.4% |
| 4位 | 長嶋茂雄 | 29人 | 6.2% | 4位 | 松井秀喜 | 19人 | 3.9% |
| 5位 | 浅田真央 | 15人 | 3.2% | 5位 | 高橋大輔 | 16人 | 3.3% |
| 6位 | 王貞治 | 13人 | 2.8% | 6位 | 金本知憲 | 9人 | 1.8% |
| " | 金本知憲 | 13人 | 2.8% | 7位 | 原辰徳 | 8人 | 1.6% |
| 8位 | 原辰徳 | 9人 | 1.9% | " | 高橋尚子 | 8人 | 1.6% |
| 9位 | 中村俊輔 | 8人 | 1.7% | " | 長嶋茂雄 | 8人 | 1.6% |
| 10位 | 稲葉篤紀 | 7人 | 1.5% | " | 白鵬 | 8人 | 1.6% |
| " | 城島健司 | 7人 | 1.5% | | | | |
| " | 白鵬 | 7人 | 1.5% | | | | |

▼年代別順位（上位5位）

| 20代 (n=118) | | | | 30代 (n=180) | | | | 40代 (n=158) | | | |
|-------------|------|-----|-------|-------------|------|-----|-------|-------------|------|-----|-------|
| 1位 | イチロー | 25人 | 21.2% | 1位 | イチロー | 46人 | 25.6% | 1位 | イチロー | 42人 | 26.6% |
| 2位 | 浅田真央 | 12人 | 10.2% | 2位 | 浅田真央 | 28人 | 15.6% | 2位 | 浅田真央 | 23人 | 14.6% |
| 3位 | 石川遼 | 11人 | 9.3% | 3位 | 石川遼 | 14人 | 7.8% | 3位 | 石川遼 | 19人 | 12.0% |
| 4位 | 松井秀喜 | 6人 | 5.1% | 4位 | 松井秀喜 | 9人 | 5.0% | 4位 | 松井秀喜 | 7人 | 4.4% |
| 5位 | 高橋大輔 | 4人 | 3.4% | 5位 | 原辰徳 | 5人 | 2.8% | 5位 | 長嶋茂雄 | 5人 | 3.2% |
| " | 中田英寿 | 4人 | 3.4% | " | 中田英寿 | 5人 | 2.8% | | | | |

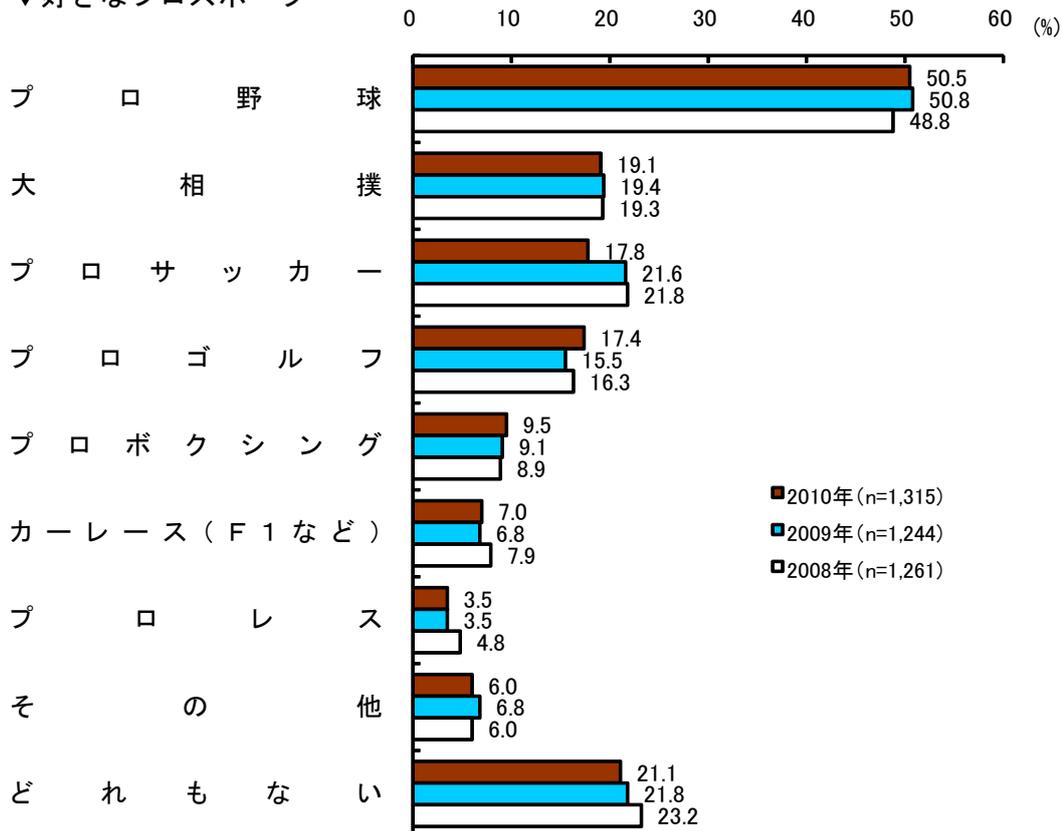
| 50代 (n=163) | | | | 60歳以上 (n=337) | | | |
|-------------|------|-----|-------|---------------|------|-----|-------|
| 1位 | イチロー | 42人 | 25.8% | 1位 | イチロー | 79人 | 23.4% |
| 2位 | 石川遼 | 15人 | 9.2% | 2位 | 浅田真央 | 38人 | 11.3% |
| " | 浅田真央 | 15人 | 9.2% | 3位 | 石川遼 | 33人 | 9.8% |
| 4位 | 松井秀喜 | 12人 | 7.4% | 4位 | 長嶋茂雄 | 19人 | 5.6% |
| " | 長嶋茂雄 | 12人 | 7.4% | 5位 | 松井秀喜 | 17人 | 5.0% |

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」が昨年に続き、半数を占めて1位。「プロサッカー」の減少で、2003年以来変わらなかった2位と3位が逆転し、2位「大相撲」、3位「プロサッカー」。4位の「プロゴルフ」は、3位に迫る勢い。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ウ) プロサッカー（Ｊリーグ）、(エ) プロゴルフ、(オ) プロレス、(カ) プロボクシング、(キ) カーレース（Ｆ１など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

▼好きなプロスポーツ



3. 好きな現役力士

- ・横綱「白鵬」が、3年連続で力士ナンバー1。
- ・今年大関に昇進の「把瑠都」が2位に急上昇。安定した人気の「魁皇」は5年ぶりにベスト3入り。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士(上位10位)

| 今回 (2010年) (n=1,315) | 2009年 (n=1,244) | 2008年 (n=1,261) | 2007年 (n=1,352) | 2006年 (n=1,332) | 2005年 (n=1,369) |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1位 白鵬 31.2% | ① 26.7% | ① 25.7% | ④ 10.8% | ⑦ 7.8% | ⑦ 2.6% |
| 2位 把瑠都 18.4% | ⑬ 1.1% | — | — | ⑭ 0.6% | — |
| 3位 魁皇 16.9% | ⑤ 9.2% | ⑥ 7.5% | ⑤ 10.0% | ④ 10.6% | ② 17.5% |
| 4位 高見盛 13.2% | ③ 14.1% | ③ 12.8% | ② 12.7% | ⑤ 10.2% | ① 17.7% |
| 5位 琴欧州 8.1% | ⑥ 9.1% | ② 18.9% | ⑥ 9.5% | ① 16.4% | ⑬ 0.8% |
| 6位 琴光喜 5.6% | ⑧ 4.0% | ⑦ 6.7% | ⑧ 3.8% | ⑧ 2.3% | ⑥ 2.8% |
| 〃 日馬富士 5.6% | ④ 12.5% | ⑨ 4.0% | ⑨ 2.9% | ⑫ 0.9% | — |
| 8位 稀勢の里 4.0% | ⑨ 3.1% | ⑧ 5.6% | ⑩ 2.0% | ⑬ 0.7% | — |
| 9位 豪栄道 2.3% | ⑩ 1.9% | — | — | — | — |
| 10位 雅山 1.4% | ⑪ 1.6% | ⑩ 1.4% | ⑪ 1.6% | ⑨ 2.3% | ⑧ 2.4% |
| 〃 安美錦 1.4% | ⑭ 0.7% | ⑬ 1.2% | — | — | — |
| 1人も浮かばない 44.3% | 45.7% | 45.7% | 54.2% | 50.2% | 53.9% |

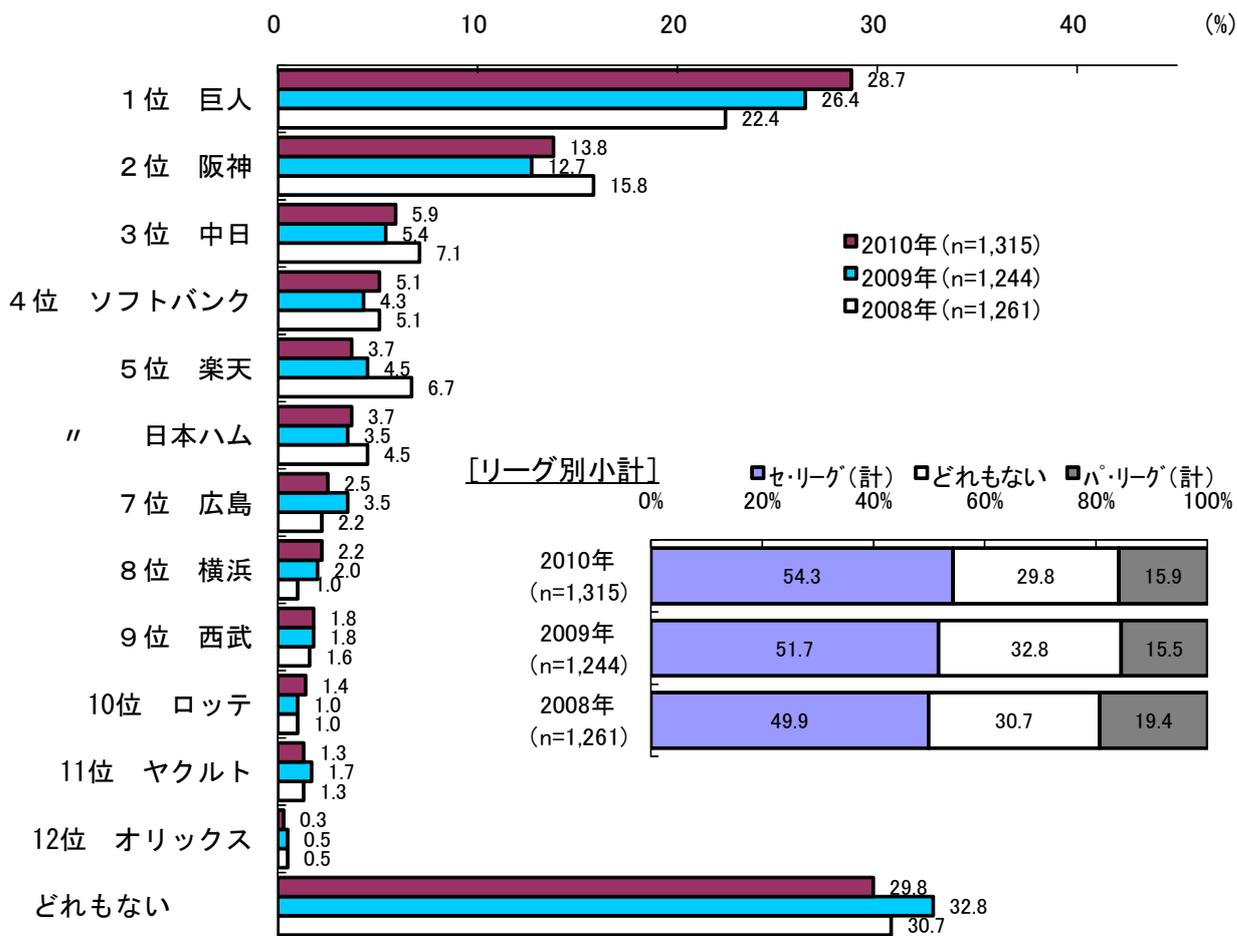
(注) —は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・93年の調査開始以来「巨人」が1位、2位は「阪神」である。昨年日本一の「巨人」は昨年に続き人気が上昇。
- ・地区別にみると、「阪神」は地元“近畿・阪神”では5割の圧倒的人気の高さ。
- ・リーグ別にみると、パ・リーグの人気が昨年より0.4ポイントの増加にとどまった反面、セ・リーグの人気が昨年より2.6ポイント増加し、パ・リーグとの差は広がりつつある。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」(自由回答)

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道・東北

- 1位 日本ハム 24.3%
- 2位 巨人 22.4%
- 3位 楽天 15.8%

●関東・京浜

- 1位 巨人 39.6%
- 2位 横浜 6.3%
- 3位 阪神 5.2%

●北陸・甲信越

- 1位 巨人 36.5%
- 2位 阪神 10.4%
- 3位 ヤクルト 3.1%

●東海

- 1位 中日 40.7%
- 2位 巨人 24.1%
- 3位 阪神 4.3%

●近畿・阪神

- 1位 阪神 50.7%
- 2位 巨人 15.5%
- 3位 オリックス 1.9%

●中国

- 1位 広島 24.1%
- 2位 巨人 17.7%
- 〃 阪神 17.7%

●四国

- 1位 巨人 23.9%
- 2位 阪神 17.4%
- 3位 ヤクルト 2.2%

●九州

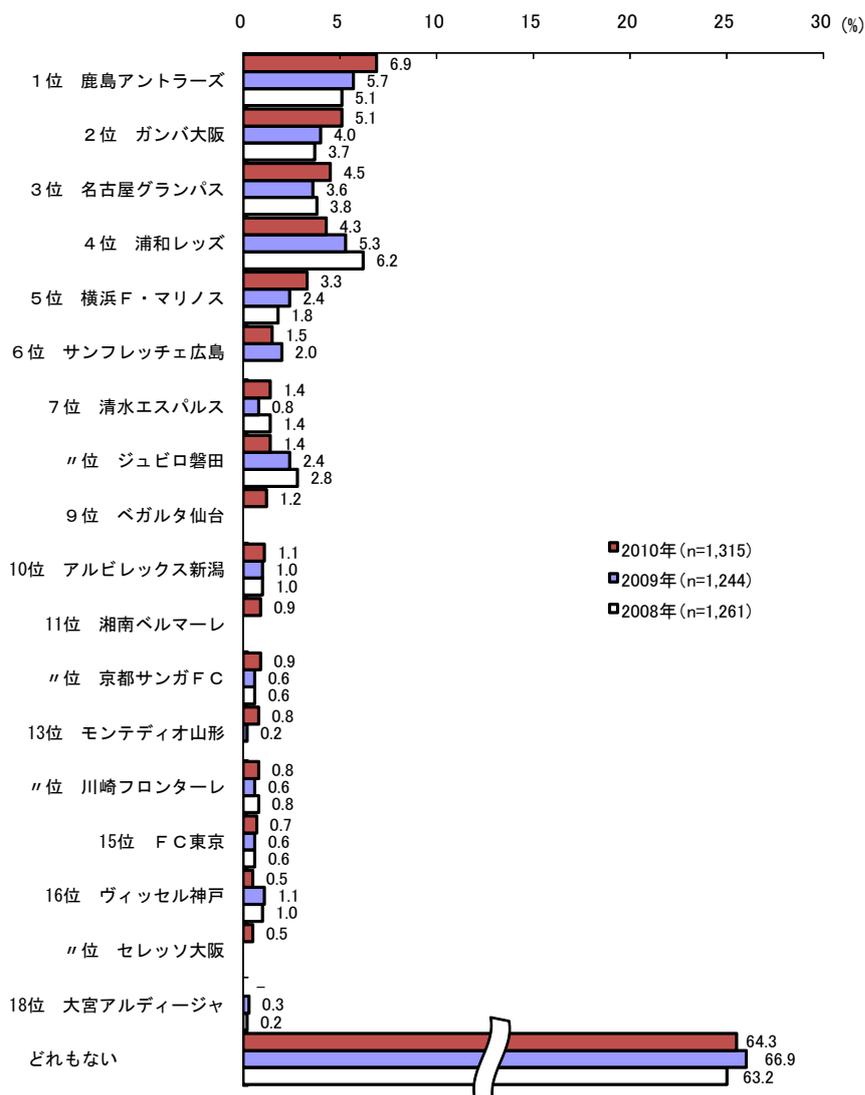
- 1位 ソフトバンク 39.0%
- 2位 巨人 29.5%
- 3位 阪神 4.1%

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・ 昨年に続いて「鹿島アントラーズ」がトップ。2位は、昨年3位から上昇の「ガンバ大阪」。3位は、昨年4位から上昇の「名古屋グランパス」。前々回まで2年連続1位の「浦和レッズ」は4位に後退。「浦和」の人気は4年続けて減少している。
- ・ 「名古屋グランパス」は“東海”で3割を超え、「サンフレッチェ広島」は“中国”で2割。そのほか、北陸・甲信越”の「アルビレックス新潟」、 “近畿・阪神”の「ガンバ大阪」など、地域との結び付きが強いことがわかる。

質問：（回答票）「日本のサッカー、Jリーグ、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道・東北

- 1位 ベガルタ仙台 8.6%
- 2位 鹿島アントラーズ 7.9%
- 3位 モンテディオ山形 6.6%

●近畿・阪神

- 1位 ガンバ大阪 18.4%
- 2位 京都サンガFC 5.3%
- 3位 ヴィッセル神戸 2.4%
- 〃 セレッソ大阪

●関東・京浜

- 1位 鹿島アントラーズ 12.2%
- 2位 浦和レッズ 9.1%
- 3位 横浜F・マリノス 5.9%

●中国

- 1位 サンフレッチェ広島 20.3%
- 2位 ガンバ大阪 8.9%
- 3位 鹿島アントラーズ 2.5%
- 〃 浦和レッズ
- 〃 横浜F・マリノス

●北陸・甲信越

- 1位 アルビレックス新潟 11.5%
- 2位 鹿島アントラーズ 5.2%
- 3位 名古屋グランパス 3.1%

●四国

- 1位 鹿島アントラーズ 4.3%
- 2位 ガンバ大阪 2.2%
- 〃 横浜F・マリノス 2.2%

●東海

- 1位 名古屋グランパス 32.1%
- 2位 ジュビロ磐田 5.6%
- 3位 清水エスパルス 4.9%

●九州

- 1位 鹿島アントラーズ 9.6%
- 2位 ガンバ大阪 6.8%
- 3位 浦和レッズ 4.1%
- 〃 横浜F・マリノス

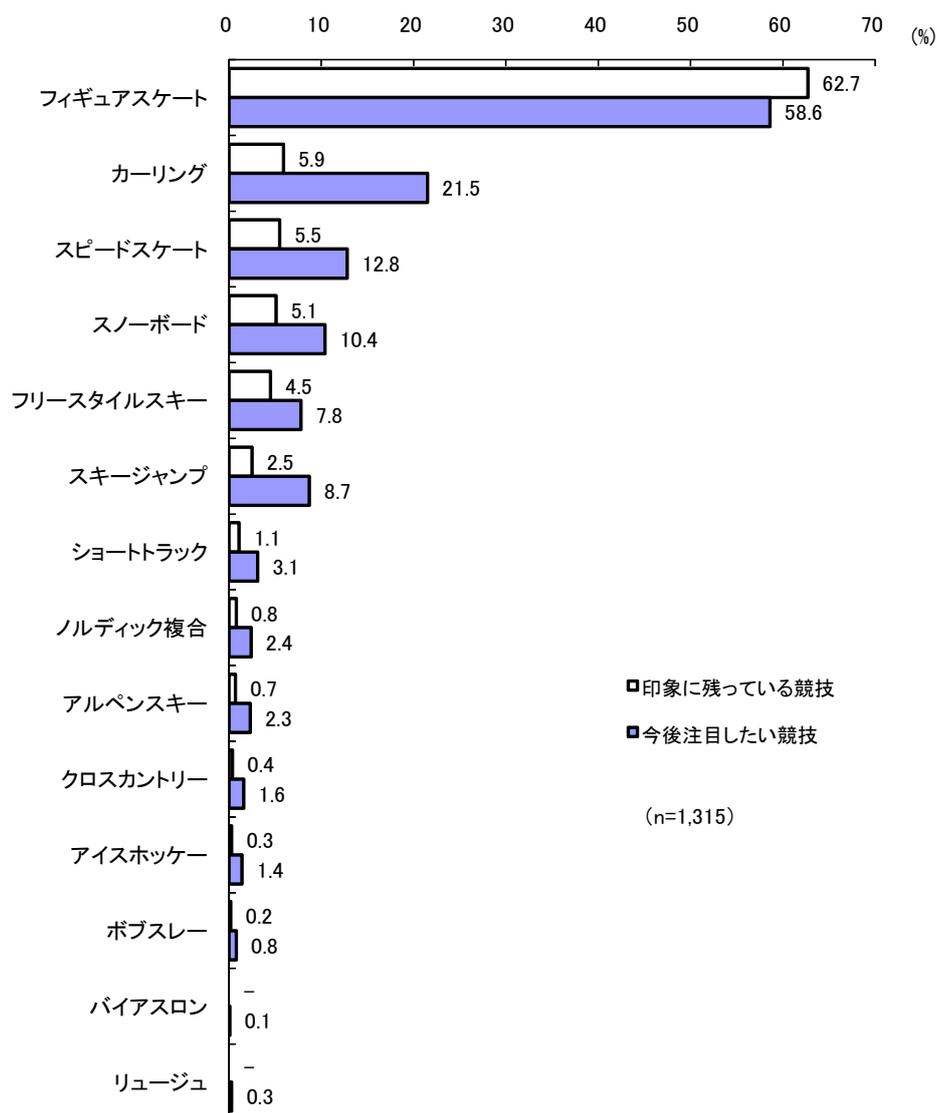
6. バンクーバーオリンピックで印象に残った競技と今後も注目したい競技

- ・ “印象に残っている競技” は、「フィギュアスケート」が62.7%と最も高く、他を大きく引き離した。
- ・ “今後も注目したい競技” も「フィギュアスケート」が58.6%で最も高く、次いで「カーリング」が21.5%。以下、「スピードスケート」、「スノーボード」、「スキージャンプ」と続いている。

質問：(回答票)「バンクーバーオリンピックで最も印象に残っている競技はどれですか。」(複数回答)

質問：(回答票)「それでは、今後も注目したい競技はありましたか。」(複数回答)

▼バンクーバーオリンピックで印象に残っている競技と今後注目したい競技



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全 国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法（電子住宅地図）
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2010年4月2日（金）～12日（月）
- 有効回収数 1,315

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
社団法人 中央調査社（会長 中田 正博）
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担 当 園 山

※報告書及びより詳細なクロス集計表を有料（15,750円（税込））にて頒布しています。